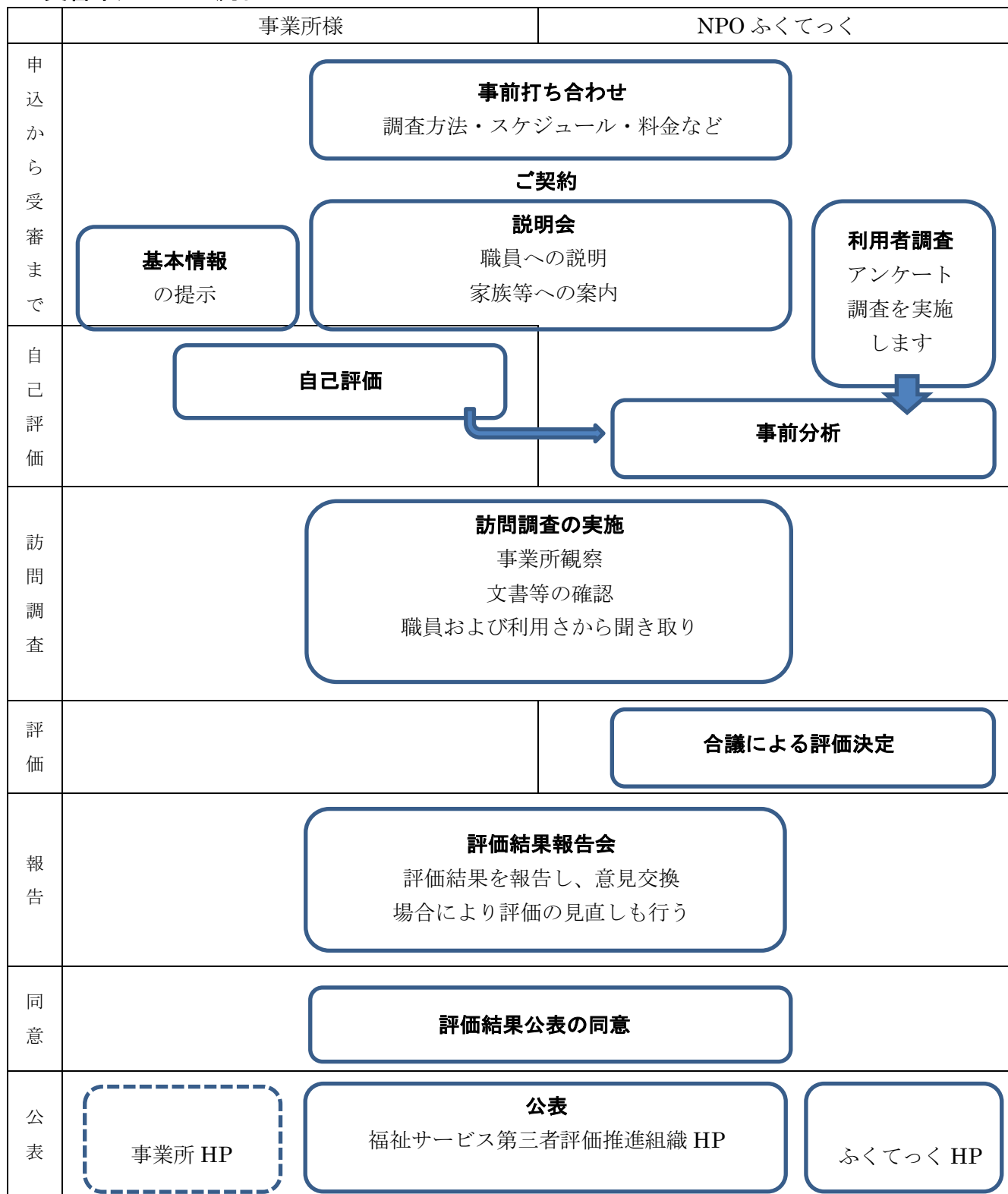


# 福祉サービス第三者評価の流れと受審費用 (2018.年~2020 年)

特定非営利活動法人 ふくてっく

## I 受審申込からの流れ



上記は基本の流れです。進め方や期間の設定は、都度ご相談させていただいております。

## II 受審費用

### 基本料金

一事業所あたりの受審費用基本額として 308,000 円（税込）としております。

（※消費税が 10%となった場合は 314,000 円となる予定です。）

大規模施設や多機能型事業所の場合、地域分散型事業所の場合は

その実情に応じて、評価活動に要する負担を勘案して、ご相談の上増額させていただきます。

逆に、グループホーム等、小規模な事業所においては相応に減額いたします。

### オプションの取組と費用

NPO ふくてっくの第三者評価は、他の評価機関には見られない特徴がございます。

これらの取組を選択頂ける場合には、追加料金をお願いしております。

料金については、内容に即して都度ご相談させていただきます。

#### A 第三者評価の効果を高めるための事前取組

①第三者評価の目的・意義、各評価項目の問わんとする課題などについて

数回に亘るガイダンスを実施します。（通常 4 時間研修× 2 回）

②今回の第三者評価受審において、特に重点的課題とするテーマについて

数回に亘るワークショップを実施して、関係職員の課題意識を高揚します。

#### B 丁寧なアンケート調査と分析結果のフィードバック

当評価機関では、評価調査メンバーに調査・分析の専門家が在席しており、

他に類を見ないアンケート結果分析を実施して、詳細な報告をさせていただきます。

対象は、利用者、利用者家族等および職員としています。

事業所の種別によっては、(幼児または知的障害の場合など)利用者を対象としない場合もあります。

#### C 事業所施設機能の保全にかかる調査・診断

福祉事業所の事業継続において、施設の機能保全・維持は重要な中長期計画のひとつですが、これを適切に計画・実行するためには、現状の把握が欠かせません。

ふくてっくの評価調査者には、多数の 1 級建築士が所属しており、その専門性を発揮して、徹底した調査・診断と助言を行うことができます。

#### D 第三者評価の結果を活かすための支援

第三者評価の結果を活かして、事業所のサービスの質を高めるには、PDCA のサイクルを定着させることが肝要です。

ふくてっくでは、評価結果の報告会実施を重視しておりますが、それだけに終わらせず、PDCA サイクルの定着に向けた支援として、

①事業所内改善委員会等にオブザーバー参加して、評価結果説明をさらに詳細に行う。

②特定の課題をテーマにワークショップを実施し、改善への具体化を支援する。

などの取組をいたします。